



秋の行事について

校長 橋本 勇一

子供たちは展覧会に向けて着々と準備をしてきている中、街を歩くと木々が紅葉しているのが季節を感じさせます。早いもので秋から冬へと移り変わってきました。季節が変わるごとに子供たちの成長をしっかりと感じます。今回は秋に行った活動について報告したいと思います。

【芸術の秋】

展覧会のテーマは「希望や思いを重ねて自分たちの世界を広げよう」です。子供たちが自分の希望や思いを込めて、頑張って作品を仕上げました。個人作品と学年共同作品、全校児童による共同作品があります。ぜひ、ご覧になって作品のよさを感じ取って欲しいと思います。また、この点が良かったなど頑張りを認めて、伝えていただくと、子供たちはこれからの励みになります。

【運動の秋】

体育活動を活発にするために、学年は限られますが先月、ラグビーフットボール協会の方をお招きしてタグラグビーの指導とFC東京普及部コーチを招いてのサッカーの指導を行っていただきました。実際に専門家からの指導は子供たちの心に響くものがあったのか、短時間ではありましたが、段々と要領を得て、動きがよくなって行くのは素晴らしいと思いました。

また、12月から縄跳び月間が始まります。今回は縄跳びカードの見直しを図り、新しいカードを作成しました。この寒くなってくる12月に体を動かすことで更に体力がつきます。

【文化の秋】

開校記念週間で、高学年の委員会活動で開校109周年に関する取組を行いました。その一環で11月10日には開校記念集会を行いました。今現在、全校児童が校庭に集まるのは毎週月曜日の全校朝会と避難訓練、朝の集会委員会の活動等、短時間の集合となっていますが、開校記念集会では、1校時を全て使って子供主体の活動を数年ぶりに行いました。前年度までの前例の活動がなく、高学年の子供たちは試行錯誤をしながら準備を進めてきました。当日、運営する方はしっかりと発表が混乱しないように指示を出し、みんなが楽しく参加できた集会になりました。久々に全児童が一体となり、開校109周年を祝うにふさわしい集会になりました。

この経験を来年度の創立110周年行事に向けてつなげていきたいと思っております。

12月 行事予定

日	曜	行 事 等	放課後 遊び
1	木	なわとび月間始	
2	金	展覧会児童鑑賞日	
3	土	展覧会保護者鑑賞日	
4	日	人権週間始	
5	月	子どもサミット(6年代表児童) 安全指導日	
6	火	ファミリージャンプタイム(2・4年)	
7	水	ファミリージャンプタイム(1・6年) 4時間授業	
8	木	希望制個人面談① 5時間授業 プラネタリウム見学(6年) ファミリージャンプタイム(3・5年)	
9	金	希望制個人面談② 5時間授業 避難訓練 音楽朝会	
10	土	人権週間終了	
11	日		
12	月	委員会活動	
13	火	希望制個人面談③ 5時間授業 情報モラル教育出前授業(3年) ファミリージャンプタイム(2・4年)	
14	水	希望制個人面談④ 5時間授業 ファミリージャンプタイム(1・6年)	
15	木	社会科見学(4年) 希望制個人面談⑤ ファミリージャンプタイム(3・5年) 5時間授業	
16	金	希望制個人面談⑥ 5時間授業	
17	土		
18	日		
19	月	クラブ活動	
20	火	東京交響楽団ミニコンサート(5年)	
21	水		
22	木	給食終了 児童集会 4時間授業	
23	金	終業式 なわとび月間終 4時間授業	
24	土		
25	日		
26	月	冬季休業日始	
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		

お知らせ

避難訓練について

9日(金)に緊急地震速報の発令を想定した避難訓練を行います。地震が発生した際の行動の仕方を理解し、「お・か・し・も」を守って訓練に取り組みます。

なわとび月間について

今年度も12月をなわとび月間とし、短なわとびに取り組みます。ファミリー学年と一緒にいろんな跳び方にチャレンジします。

人権の日について

今月の人権の日は、5日(月)です。5日(月)の給食は、ロシアの手作りピロシキとボルシチです。

12月の校庭開放について

12月17日(土) 13:00~16:00

2学期終業式、3学期始業式について

終業式も始業式も児童の登校は通常通りですが、いずれも4時間授業で、給食はありません。

お知らせ

12月の生活目標

「学校をきれいにしよう」

生活指導主幹 内藤 直美

いよいよ、12月2日から展覧会が始まります。数ヶ月にわたり、作品作りに励んできました。上学年・下学年、そして、友達の作品を見合いながら、楽しさや面白さ、美しさを共に味わえたらと思っています。

さて、その展覧会が終わると、あっという間に冬休みに向けて学習や生活のまとめの時期に入ります。慌ただしさとわくわく感が重なる12月。新しい一年を元気よくスタートするためにも、「自分の身の回り」を整えていくことは大切なことです。道具箱、ランドセルロッカー、教室など、確認するところは複数あります。一つ一つを計画的に整え、学校全体をきれいにして2学期末の終業式を迎えたいと思います。ぜひ、ご家庭でも道具箱やランドセルの中を一緒に確認していただければと思います。

開校記念集会を終えて

運営委員会担当 八木澤・満田・三島

11月10日（木）、秋晴れの清々しい気候の中、開校記念集会が行われました。ここ数年は、感染症対策のため、全校が一堂に会する集会はほとんど行われていませんでした。教職員にとっても久々の大きな集会、子供たちにとっても久々の大きな集会、学年によっては初めての大きな集会でした。

当日は、運営委員会の5・6年生の児童を中心に進められました。お祝いの言葉をみんなで言ったり、お祝いのくす玉を割ったり、オリジナルキャラクターの発表、集会委員会や給食委員会、運営委員会の企画を見たり聞いたり参加したりしながら、東町小学校の109周年をお祝いしました。

お祝いの気持ちが高まり、東町小を大切にしたい想いがもてた児童が増えたことと思います。来年度は110周年となります。様々な取り組みを通して、東町小学校を大切にする思いをさらに培っていかれたらと思っています。



クラブ・委員会について

特別活動主任 八木澤愛乃

東町小学校の委員会活動では、5, 6年生の全児童が9つの委員会に分かれ、学校全体の生活を楽しく豊かにするための活動を分担して行っています。

先日は、開校109周年記念週間の取り組みについて、各委員会で話し合い・準備を進めていました。そして、児童発案の様々な取り組みが実施されました。

自分の役割を自覚し、協力しながら取り組む委員会活動を、児童が社会の一員として、役割を果たすために必要なことについて自主的に考える機会とし、児童の「キャリア形成」につなげていければと考えています。

クラブ活動では、アート・イラスト、スポーツ、調理、科学、バドミントン、卓球、音楽、室内ゲーム、パソコン、歴史の10のクラブが設立されています。学級・学年とは別に、同じ興味・関心をもった4年生以上の児童が集まって活動しています。

昨年度、設置したいクラブの募集をしたところ、人数などの条件が満たされた「歴史クラブ」が今年度より新設されました。ある児童の自発的な発案から、一つのクラブが新設されたことは、児童の希望を尊重した組織作りにつながりました。

各クラブでは、異なる学年の児童と協力し、創意工夫を生かしながら共通の趣味・関心に合った内容で、クラブ活動を楽しんでいます。異年齢の児童同士で協力し、計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組む力を育むことができるよう、それぞれのクラブ担当教諭が随時声をかけ、支援しています。

《学年の窓》4年生について

4年1組担任 山本 望

4年2組担任 八木 宏

4年生は、何事にも積極的に取り組んでいます。先日行われたファミリー遊びでは、上級学年として2年生に向けた様々な遊びを考えていました。2年生に説明をして、一緒に遊んでいる姿はお兄さんお姉さんとして頼もしく見えました。また、タグラグビー教室では、講師のお話をしっかり聞いてルールを理解し、全力で校庭を走り回り楽しんでいました。展覧会に向けての作品制作も頑張り、一生懸命な姿がいたる所で見えました。

4年生として過ごす時間も残り4ヶ月ほどになりました。高学年になると委員会活動も始まり、責任ある行動をとる必要があります。高学年に向けて、今、自分が何をすべきか考え、実践していく機会を作っていきたいと考えています。



なわとびへの取り組みについて

体育的行事委員 小林 智哉

年度も昨年度に引き続き、12月1日(木)～12月23日(金)の期間がなわとび月間となります。子供たちは、短なわを使って様々な跳び方にチャレンジします。東町小では、休み時間や体育の時間になわとびカードを基に使い多様な技に挑戦します。今年からファミリーごとに集まり、リズムに合わせて跳ぶ「ファミリージャンプタイム」に取り組みます。意欲的に取り組み、身体機能を高めていきます。

今年度も初級カード・上級カードがあります。今年度からの取り組みでカードを修了した児童は、校長先生にスタンプをもらえるということになっています。たくさん跳んで、たくさん練習して、なわとびが苦手だという児童も昨年度よりも上の級を目指せるとよいです。

ご家庭で縄跳びを用意していただきたいと思います。子供たちの身長に応じた扱いやすい縄を準備することも大切となります。片足で縄を踏んでピンと張り、グリップの部分が胸とへその中のあたりにくる程度が丁度よい長さです。短なわによっては、児童自身で長さを調整することが難しいものもあります。ご家庭で調節したり、調整の仕方を確認したりしてみてください。なわとび月間で体づくりを行い、心身共に健やかに新しい年を迎えましょう。

